



液状化現象で吹き出した砂が一面に広がったマリパーク



液状化現象で段差ができた大田埠頭

港湾・漁港施設 液状化現象で陥没

七尾港や七尾西湾に面した地区では液状化現象による陥没や段差がいたるところで発生し、大田埠頭、マリパーク、わくわくプラザでは一部が利用出来なくなっています。

◆港湾・漁港施設の被害

港湾関係 13箇所
漁港関係 17箇所

農林関係の被害は、中島地区に集中して起きており、民家裏の畑が崩壊し住家におよんでいるところもあります。また、能登有料道路と並行して走る別所岳林道がいたるところで崩壊し、現在も全線通行止めとなっています。

◆農林関係の被害

農道・林道被害 24箇所
農林施設被害 19箇所
農地被害 6箇所

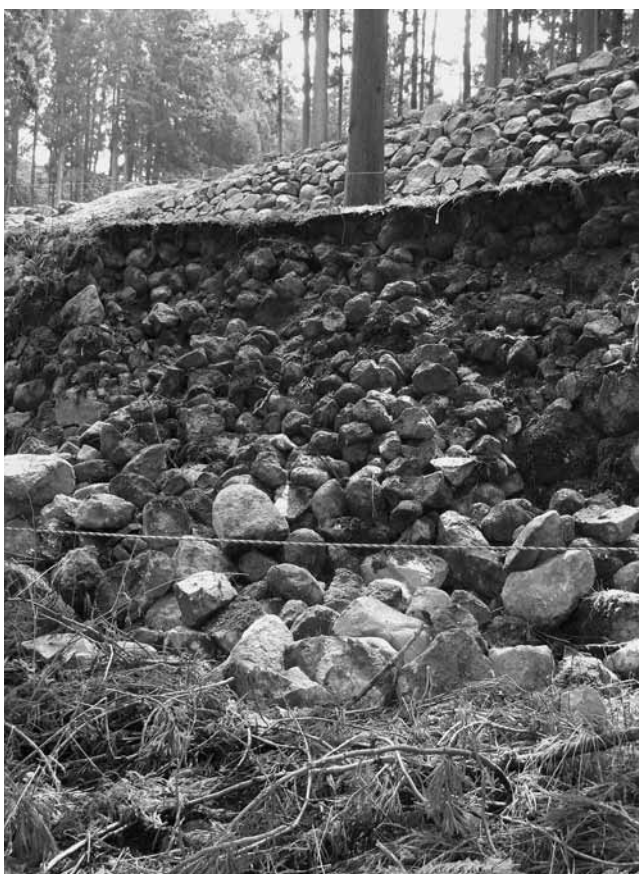
田鶴浜保育園がサンビーム日和ヶ丘で代替保育

公共施設では、田鶴浜市民センターが、液状化現象や隆起の被害を受けました。近くにある田鶴浜保育園でも保育室床の隆起やグラウンドに大きな亀裂があり、危険な為使用できない状態となっています。

また、中央図書館の図書や事務機が落ち、散乱しました。



図書が散乱した中央図書館(ミナ、クル3階)



崩落した七尾城跡の石垣



4本柱が外れ、屋根が落ちた中島小学校相撲場



わくわくプラザ（和倉地内）の液状化現象による陥没



地区民総出の震災ゴミの処分作業（中島町河崎地内）



東嶺寺山門仁王像（田鶴浜町地内）



大きな亀裂が入った保育園のグラウンド



笑顔の園児たち



元気に遊ぶ園児たち

地震の被害で危険な状態である田鶴浜保育園では、現在園児を2箇所
の施設に分け、保育を行っています。
サンビーム日和ヶ丘では、3歳か
らの園児89名が、休園となっていた
奥原保育園には0歳から2歳までの
未満児45名が通っています。保護者
の中には、2箇所の施設に園児を送
迎される方もいてご不便をおかけし
ていますが、一日も早い復旧に向け
現在作業が進められています。
その田鶴浜保育園でも、4月4日
にサンビーム日和ヶ丘で入園式が行
われ、21名の新園児が震災に負けず
元気に通っています。

地震に負けず元気に通園〜田鶴浜保育園〜